スポーツ

1/21・22

第36回境町近隣少年サッカー大会

会　場　境町サッカー場・境町総合運動場
【高学年の部】
参加チーム　９チーム
優　勝　JSC しもつま（下妻市）
準優勝　フェニックスフットボールクラブＡ（境町）
第３位　フェニックスフットボールクラブＢ（境町）
【低学年の部】
参加チーム数　８チーム
優　勝　三和Ｓクリアンサス（古河市）
準優勝　前橋ジュニア（群馬県　前橋市）
第３位　フェニックスフットボールクラブＡ（境町）

寄付

12/12

茨城境ライオンズクラブが児童生徒に年賀ハガキを贈呈

茨城境ライオンズクラブ（篠崎利雄会長）の皆さんが役場を訪れ、町内小中学校の児童生徒へ年賀ハガキ 2,000 枚をプレゼントしました。

境ライオンズクラブの皆さんと子どもたち

1/25

NON歌謡会がチャリティー金を町へ寄付

NON 歌謡会（荻野憲子会長）が、チャリティーとして集まった収益金 72,840 円を福祉のために役立てていただきたいと寄付されました。

寄付に訪れた NON 歌謡会の皆さん

1/27

グラウンドゴルフふれあい友の会が町へ寄付

グラウンドゴルフふれあい友の会（片倉弘会長）が、50,000 円をスポーツ振興のため役立てて頂きたいと寄付されました。

寄付に訪れたグラウンドゴルフふれあい友の会の皆さん

2/1

建設業協会境支部が日本赤十字社へ大口寄付

建設業協会境支部の皆さんが、日本赤十字社へそれぞれ 10 万円を寄付されました。

寄付に訪れた建設業協会境支部の皆さん（写真右から加藤建設工業、福島工務店、山下工業、中和建設、新井建設工業）

2/1

青少年健全育成境町民の会境支部が境小へ図書寄贈

境小学校において、図書の贈呈式が行われました。

これは昨年 10 月 15 日に行われた境小まつりに、青少年健全育成境町民の会境支部（鈴木壽支部長）が駄菓子や昔ながらのおもちゃなどから買い物の形態を学んでもらいたいと「なつかしや」を出店し、728 名の入店者からの収益金（35,979 円）で購入したもので、25 冊の図書が寄贈されました。

青少年健全育成境町民の会境支部の皆さんと児童たち

あなたの街の
仲人おばさん紹介
体験入会男女共に
3ヶ月→5,000円 ※公的書類提出可能な方
★お見合い後交際に入った場合は希望により正式入会に進みます。
結婚相談室チャペル の代表遠藤明美と申します。
真剣に結婚を考えられている方のみご相談ください。全力でお手伝いいたします。
この道19年、仲人の達人！！
今すぐ・・・完全予約制
☎0280-30-7070
〒306-0011　茨城県古河市東3-5-13　イトーヨーカドー南側

俳句

十二月十七日　境町文化協会俳句部

兼題「年の暮・雪掻・注連飾る」他当季雑詠

欲張らぬ 幸を願いて 注連飾る　仁

※ことしも注連飾りを飾り終えたが、いつも人並の幸せだけを願っていると言うのである。禅の教えに、少欲知足（欲は少なく足るを知る）という言葉があるが、今日の境遇を至上と悟る謙虚な人柄の作者らしい作品となっている。

暮れぬ内 凍てぬ内にと 雪を掻く　きみ代

※駐車場の広い商店などの場合、雪掻きほど難儀なものはない。昼は来客で思うに任せないからである。そんなうちに、日が暮れてしまう。迫りくる夕暮を前にして焦る気持がよく表現されている。

年の瀬や 尽きぬ仏の 慈悲の鐘　光夫

※年の瀬ともなると、普段は何気なく聞き流していた筈の鐘の音が無性に身近なありがたいものに聞こえてくる。とりわけ、高齢となってからは鐘の響きから尽きぬ御仏の恩愛を痛感する。生かされている自己を思い知る年の瀬である。

巡り来る 老いの速さや 年の暮　なか
父監督 息子習うや 注連飾り　幸子
安全な 通学願い 雪を掻く　譲一
雪掻きや だるま造りに まだ足りず　省三
有難や 丈夫で米寿 年暮れる　ちから
年の暮 多忙なれども 希望あり　登
年の暮 皺も年輪 苦にならず　弥生
雪を掻く 張り切る夫の 鼓動かな　久子
看取る嫁 髭剃り上手し 年の暮れ　香こ
雪掻の 猫の手要らぬ 広さかな　正六
雪掻きを 終えて二人の 朝餉かな　きよ乃

短歌

境短歌会　山鳩

久しぶり 恋しき人の 夢を見た 学生時代の 甘き思い出　五月女 三枝子
混雑の 駅のホームに 鳩一羽 人の足元 すり抜け歩く　鈴木 喜与子
白き花 いつしか終り そばを打つ 音なつかしき 母の温もり　桜井 レイ
ひらひらと 掃けども掃けども 舞い落つる 葉はそれぞれに　斉藤 敬子
色分け染めて
いろいろな 思い出脳裏 かけめぐり 芒の穂先 静かに揺れて　川村 米子
日毎見る 金柑の実は 色増せり 独居の胸に 何か灯して　風間 リヨ子
冬の朝 街は静かに めざめおり 門のなんてん 春待ち赤し　川上 ヒサ
秋一日 都に集い 弟妹の 姉を気遣う 優しき言葉（兄弟会）　稲田 美重子
年の瀬に 娘に苦情され 吾かなし 今日の一日が 長く思えり　飯田 俊子
雪かぶりて 椿立つ 灰色の空 冬深まりて　松岡 美智子
寒の畑 朝陽かがやく 美の光景 ダイヤモンドダストに 感動す　本島 いと子
（霜柱 一号）

月の始めに立春を迎え寒が明けますが、寒さはまだまだきびしく、陰暦の二月の別名「如月」と言うのも、「衣更着」と言って更に衣を着る月と言う説もあるそうです。立春後の冬枯れの寒さの中に、春の息吹きをしばしば感じる事も有りますが、寒い冬はとかく家にこもりがちになりますので、やがて来る春を待ち乍ら元気にすごして行き度いと思っております。

意外な事実 約80%の都道府県で地元紙が県内シェアNo.1と言う事実!®
犯人は茨城新聞社です!
県内の細かなニュースはテレビ、ネットには登場しません。
なのに、残念ですが地元紙"茨城新聞"のシェアは第3位です。
犯人はアピール不足の茨城新聞社です! でも、地元の話題や県内スポーツ等、
皆さんの身近なニュースは質、量ともNo.1!
是非この機会に無料で体感してください。
無料進呈
茨城新聞を7日間無料で毎朝、お届け致します。
茨城新聞社　お申込はいますぐ TEL 0120-029-218
[お電話受付時間] 9:00～17:00　土日祝日を除きます
※JNRAD（2014年・茨城県・首都圏刊関読者データ）使用メニュー：汎用クロス集計